



——とじておくと便利です——

最後の卒業式……………

黒滝小学校・3月25日

あなたと市政をむすぶ★★★★★

広報

なんこく

4/1 1978 No.261

編集・発行／南国市広報委員会

早く脱却して 社行政へ移行を

五十三年度の市政の方向を決める市議会定例会は三月十日開会。小笠原市長から五十三年度の施政方針演説がありました。この中で市長は、「議会、市民及び職員諸君のご協力によって累積赤字は逐次減少しつつあります。引き続き経常費の節減合理化の方針を堅持してゆかなければならない。」

はじめに

我が国の経済が低成長時代に入り、そのまま安定して推移するかに見えたが、現実にはますます不況の様相を深め、これからの脱出、回復の見通しはますます困難な状態にあります。事業経営の困難さはもちろん、不況業種の倒産、それによって起る雇用問題、また国外からは農畜産物の輸入自由化の要請等、国の内外から

66億の大型化予算

財政

まず、財政再建の問題であります。財政再建審議会の答申の趣旨を体し、議会はもちろん、市民及び職員諸君のご協力によりまして、累積赤字は逐次減少しつつあります。五十一年度決算、五十二年

空港

大体所期の目的を達成しつつあります。しかしながら財政構造から見れば今なお、多くの弱点をかかえており、地方自治体そのものが常に赤字転落し易い体質を持つていることにかんがみ、引き続き経常費の節減合理化の方針を堅持してゆかねばならないと考えております。

地元負担なしで 周辺整備を

五十三年度の地方自治体の予算は、国の大型予算の影響をうけ一応同一基調をたどる傾向にありますが、南国市も六十六億円余というかなり大型化致しております。

これは財政再建が進む過程において財源充当の可能性も幾分見えて参りましたので、不十分ながら公共投資等にもふみきったからであります。

次に本市の緊急課題の一つである空港問題であります。多年にわたる懸案であった本件につきまして昨年末、国の五十三年度予算で、土地の補償費及び一部整備事業が予算化されることの内定することによって事情が大きく変わってまいりました。本件は早くから議会内に特別委員会が設けられまして調査、研究が致されたところであります。したが、国の方針が定まった以上は行政上の現実の問題として、これ

をいかに受けとめるか具体的な対応策を迫られたわけであります。一つは地権者に対する補償の問題であり、さらに一つはかねてより課題とされていた周辺地域の開発事業の受け入れ方の問題であります。関係市民の利益を擁護するために用地価格について、どの程度に目途をつけるか、県側は地権者の意向も配慮した上、最終段階の価格を提示しております。これに対して我々数人の者が円滑な実施のためのあつ旋の労をとることに致しております。今一つの課題に対しては、地権

財政難から 実質の伴う福

よう計画しております。協議会におかれましては、空港関係住民の皆さんの今後の當農問題、生活の再建問題について、き

特別措置法の 延長強化要請

同和

次に同和対策であります。市政の各般にわたる本問題でありますので、同和対策特別措置法の最終年度にあたり、過去の業積の総点検を行い、先ず積み残し事業の推進について今後の対策をたてなければなりません。特に道路の建

民生・衛生費に 総予算の50パーを

その他の課題

次に民生福祉についてであります。生活の安定と社会福祉の増進は、地方自治行政の最初の目標であり、最後の念願でもあると思っております。ご提案申しあげる五十三年度予算では、総予算の約五十パーが民生衛生費として計上されております。

その内容は決して満足すべきものではありませんが、うちつついた財政難から少しでも早く脱却し

め細かい対策を検討していただきまして、その結果をできる限り、市政に反映させて参りたいと存じます。

間の四国横断高速道路の用地買収も始まると聞いております。春野赤岡線も着工される見込みであります。防災対策、交通網の充実が歓迎すべきところであります。市民の利害も考慮のうえ、開発発展の効果も期待致したいと存じます。

育所、幼稚園、小学校、中学校について、地方自治体の責務はまことに重大だと存じます。従来財政難のために設置、管理が不十分な点が多々ございまして、小学校では五十二年に後免野田小学校の増築を実施しました。本年度は大塚小学校の不足教室を解消したいと存じております。中学校では香南中学校改築にとりかかる予定であります。またスポーツ関係施設が不足しておりますので、小学校の体育館、中学校の校庭の施設充実、市民への開放等も検討することに致しております。

設、付替による環境の整備、希望者の多い公営住宅の中高層化、共同作業所による雇用の促進への寄与等について地元関係者の協力をお願いしながら事業の進捗をよくはかりたいと存じます。法の延長強化についても県並びに他市町村と足なみをそろえて、国に要請をつづけたいと存じます。

農業につきましては、米の過剰問題等で大きな課題を背負っておりますが、当地域の特性を生かし、暖地性を生かした総合食糧基地にふさわしい環境基盤の整備等に引き続き努力致したいと存じます。今後の當農のための基盤の整備を行うために、本市を中心とした中央広域生活圏の土地基盤整備総合調査が国の予算によって実施されることになりましたので、その成果を期待しております。

中小企業をとりまく環境は、長期不況の影響をうけて低迷を続けております。経営指導、金融対策について関係機関と連絡しながら不況乗り切りを貢献致したいと存じております。最後に教育の問題であります。一日もゆるがせにできません。保

て、実質の伴う福祉行政へ移行したいと念願致しております。次に南国市内で五十三年度実施される大型公共事業の主なるものについて概観致します。河川では下田川の高潮対策が南国市へおよんでまいりました。後川の改修工事も始められる見込みであります。

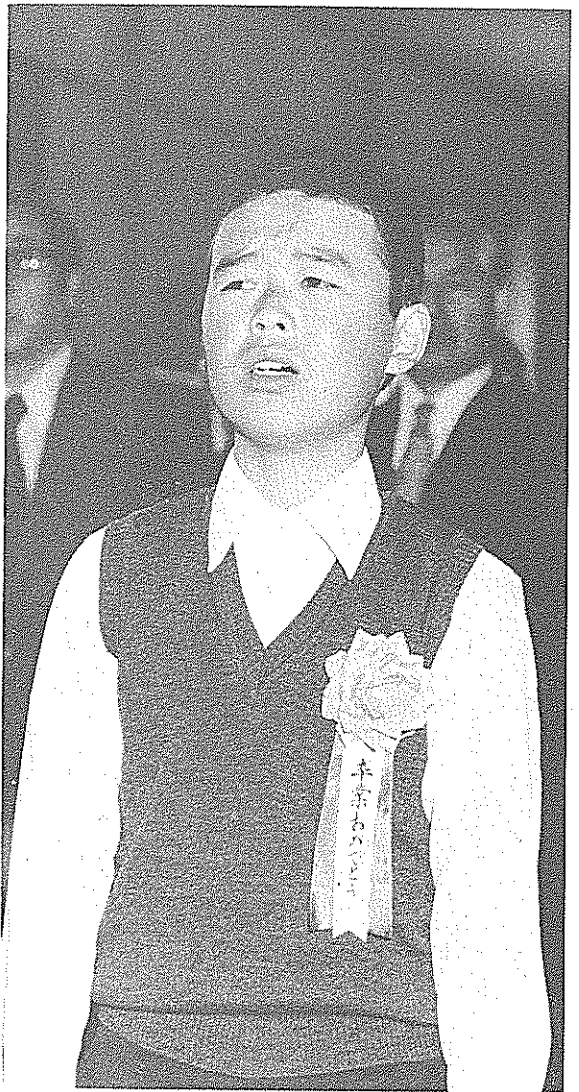
海岸では離岸堤の建設が継続せられ、道路では懸案の高知東道路の用地買収が始まり、大豊、南

以上概略ながら五十三年度の施政方針について、私の心がまえを申し述べた次第でございます。一層のごべんたつをいただけますようお願い申し上げます。

者以外の市民も含めて、南国市民の利益を守り、なやかかつ今後の発展を期するための周辺整備の受け入れ方について当該地域関係者、学識経験者等による協議会をつくることをお願いしました。国、県等の事業の施行に当りましては従来、その負担金のために本市は苦い経験を重ねて来ておりますので、この度の河川、道路建設改修等、公共事業に伴う負担をかけることについて県側に公約させました。

これらの負担金は県側では、市町村、財界等に働きかけて、財団法人による基金を設けて支出する

第一三三回市議会定例会の議決結果(五十三年度当初予算、新しい条例)など、くわしいことは次号(四月十五日号)に掲載します。



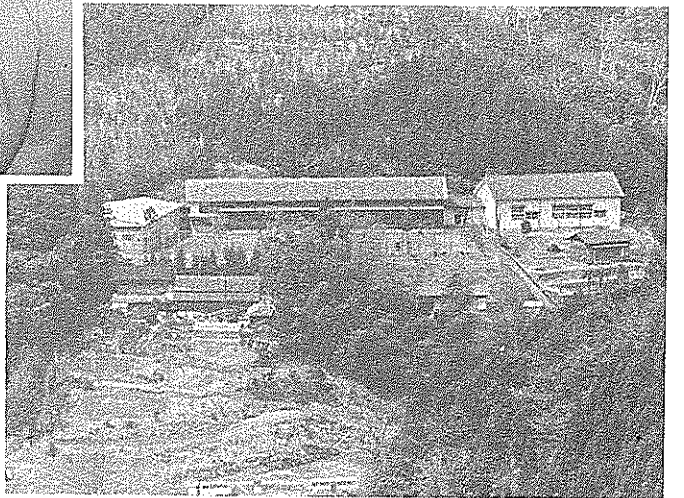
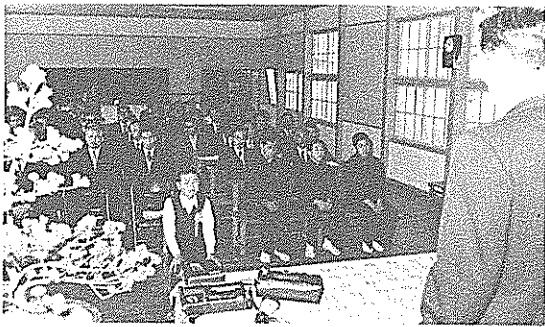
過疎化の黒滝小

校史86年にピリオド たった一人の卒業式

押しよせる過疎化の波により、明治以来八十六年の伝統を持つ黒滝小学校（小笠原巧校長）が、三月二十五日閉校となりました。この日は、市の北部にある黒滝小学校で、たった一人の児童吉村義文君の卒業式と閉校式が同時に行われました。これには、地元住民三十余名と、小笠原校長、担任の東川元伊教諭と用務員の吉川美津さんらの他に、小笠原市長、門

田教育長、徳橋副議長、島崎市議会教育民生委員長、市内小中学校長ら市の関係者多数、報道関係者が参加、ふだんは訪ずれる人の少ない黒滝の地に多勢の人々が集まり、別れを惜しまれました。卒業式は、午前十時半から講堂で行われ、長い間なじみ歌い続けられてきた「もゆる緑におおわれ」流れも消き黒滝の……で始まる校歌の斉唱から行われました。

まず、歴代三十一人目に当る小笠原校長が、黒滝小学校最後の卒業生吉村義文君に六百七十六人目にあたる卒業証書をわたした後、卒業の祝辞を述べました。小笠原校長は、吉村君は、五年生、六年生と一人ぼっちになり担任の先生と一対一の授業をしたが、いやとかつらいとか言うことは決して言わず、一日も休まずよく勉強しました。これからは一人



老人1人に対する働き手の数（52年）8.1人。

で頑張つて勉強したことを心において、また、はげましてくれた周囲の人々の暖かい気持ちを忘れてはいけません。中学校では、君の力をためてほしいと思います。と、感慨無量で吉村君に別れのあいさつをしました。これに添えて吉村君は、「みんながこの卒業式を祝ってくれて、

ありがとうございます。この感激は忘れることができません。小学校の新生活の時は僕一人でした。友人がたくさんいたのでさみしくありませんでした。しかし、今日限りであるのかと思うとき、今日の悔いはありません。これから立派な中学生になるよう頑張りたいと思います。お世話になったみなさん、黒滝小学校、さようなら」と、別れの言葉を元気づけたい述べました。

この卒業式には、ちょうど二年前、吉村君がたった一人で見送った三人の卒業生、西村龍二君、中山勇一君、谷口修二君が北陵中二年生となつてお祝いにつけ、使わないということであった。何とスマートな発想であることよ。廊下を歩きながら説明を続けてくれる。すばらしい建物である。清潔なことは、モスコイ以来今まで入ったどの建物よりもすぐれている。床の色、壁の色、天井の色、暗い色は一つも用いていない。周辺の建物に比べてあるのと同じような配慮がなされている。

よき先輩、友人として吉村君の卒業式を祝福していました。この卒業式に引き続き閉校式に移り、厳粛な中で無事式展を終わりました。式展が終了した後は、地元の人々と市の関係者で別れの宴を開き、歴史ある黒滝小学校の終わりをいつまでも惜しんでいました。

二月一日号六ページ「魚さし」にピリオド、の記事中「三」の疑惑については解明されておらず、は誤りで、「三」の疑惑うち、機種決定のいきさつについては、十分解明されておらず」とおわびして訂正します。

欧州行政視察を終えて⑧

市長 小笠原 喜郎

美人と老人「ストッフホルム」老人ホームと自動じんあい集中機組設置と二班に別れて見学する。バスで十分ほど走ると小高い丘の上にアパート群が見えだした。建物の壁の色がそれぞれが違って、カラフルである。ガイドの日本婦人も主人がスエーデン人であるだけに、さもほこらしげに何となく嬉しそうに見える。広い駐車場で二手に分れて見学を始める。我々はもちろん老人施設に向う。丘の上の空気が澄みきっている。高く低く、遠く近く、林立したアパート群に囲まれて施設がある。ここは郊外の住宅地である。若い美しいヘルパーさんが玄関まで出迎えて来た。幼稚園から大きいのは中学の初等科とおぼしい子供達が三々五々出入りし

ているのはなぜだろう。出入り口は老人よりも子供の方が多く、ようにも思われる。ヘルパーさんはモスコイの大学生ガイドに似た知的で朗明なお嬢さんであった。今回の視察の大きな目的の一つであるので緊張してメモしようとしたが、予想外の説明や感心させられることが次々と語り続けられるので手帳をポケットに入れて聞くことにした。

この郊外に来る途中見かけたアパート群の外見は老人たちに暗い感じを与えないための壁の色であった。部屋の窓から周辺の散歩道から見渡すかきり一年中色とりどりの花の咲いているような景色にするための配慮であったことがわかった。それよりも恐れ入ったのはここでは「老人」という言葉を

ここで遊び、そしていつの間にか老人たちと子供たちが親しく、他人でありながら自分の孫のように可愛くなり童心にかえって老人たちは楽しくなるし、子供たちは自分のおじいさんやおばあさんのような親しみを感して度々遊びに来るようになる。

人里離れたところに老人同志がお互いの昔話をくり返している老人ホーム。子や孫や嫁も長生きするほど遠ざかり、成長した孫はそのうちに祖父母の愛情を冷たくあしらうようになって来る。この風景が自分の国に珍らしくないことを思い出して、この分の為政者に頭が下がるおもいがしてくる。先ほど玄関を少し入ったところで体格のよい老婦夫が一人の小学生とつ向き加減に楽しそうに語りかけていたのも何の縁せき関係もない二人であったかもしれない。このホームにも階級はある。毎月六万円ほどの炊事の出来る夫婦な顔になった。

ことしの二月、市政モニターのみなさんに、▼市役所の住民サービスについて▼あなたの住んでいる地区で重点的に実施してほしいもの、▼文化振興について感ずるところ、▼市政に対する要望や不満はありますか。という質問を送り、回答を寄せていただきました。回答の主なものは次のようなものです。

住民サービス

昼休みを交替勤務で

■市役所の住民サービスについてどう思いますか。(窓口サービスだけでなく福祉、教育面などのサービスについても述べてください)
▼昼休みの窓口サービスについて急用ができ、一時五分前に行っても受付してくれない、十二時前でも週刊誌を読んだり、雑談しているものもある。
▼個人差があるように思います。サービスのよい人、感じのいい人、冷たい人、これは今こうしろといっても急にできるものではなく、相手の立場を考える、学校や家庭での人づくりの大切さを感じます。
▼まずまず良好である。ただ役所内に知った人がいればよいが、それ以外の場合は、とつきにくい感じである。
▼いろいろな、サービス面でよくない、たまに役所に行っても不親切な人が多い。
▼昼食時間も交替で勤務してもらいたい。
▼勤務中は禁煙を望みます。(喫煙場所と時間を統一したいかが)
▼各課の連携を密にすることを切望する。
窓口サービスでは昼食時間に交

替で勤務サービスを要望されています。
その他のご意見は、
▼義務教育課程において、父母負担が多過ぎる、市より補助の増額を望む。
▼小学校の児童記録会(陸上、水泳)を開催していることはよい。

交通混雑対策

街路燈の設置を

■あなたの住んでいる部落で重点的に実施してほしいものはありますか。
▼農業用水路に対する川面上のフェンスの設置をされたい。
▼宇田、後免町の交通混雑の対策を講じてほしい。
▼大森小学校西側より郵便局に至る間及び稲吉神社北側の道路を早急に整備し中心部にふさわしいようにしていただきたい。
▼空港の周辺整備と黒潮ラインの早期着工をしてください。
▼農林道の新設をお願いしたい、五十二年度中山間地振興の指定をうけ、補助事業によって一部新

▼母子家庭の母子運動会はよい。
▼幼少教育から日本国旗の話など入り入れて、国の記念日には国旗を出すとか、国を愛する教育をしっかりやってください。
▼市の支給している長寿祝金を一万円に増額してほしい。
▼市のいろいろな催し、例えば老人大学や運動会等に参加した老人のかたがたはとも喜んでいますが、こうした催しには、もっとたくさんのかたが参加するようお勧めしたい。

▼各部落に公園を作ってほしい。
▼岩村地区に主要な排水路が二本あります。これをコンクリート三面張りに改修されたい。
▼末端道路の整備をされたい。
ほかに同様のご意見が五件ありました。
▼街路燈(防犯燈)の設置
▼県道高知一前浜線の茶畑バス停より北に入った、立石部落の民家にとりつくまでに防犯燈がなくて不便を感じています。
▼地区の福祉増進のため、リーダー的な中心組織の育成
▼公民館活動実施についての指導、援助。
▼農政を主とした、市と農協との懇談会の開催によって農民の不安を少しでも解消できるような方向へ、ご指導願いたい。

めしなればと思っています。
▼日常の住民サービスは良くなっていると思うが住民が自主的な活動による地区の福祉増進をしてゆかための問題点のとりえ方(公民館説明会)自主的解決策発見のための誘導、資料の提供がなされていないと思う。
▼農業、教育、建設、福祉面などを中心とした、合同での地区懇談会を年一回開いて、平素の市政の概要を説明していただきたい。
▼民館を通じてお願いしましたが、いまだに柱をたてる費用がないとかで設置されません。熟練の子供、通勤婦人の若い女性も多く危険ですので、公社の柱、コンクリートの柱もありますので、それには話をつかないものでしょうか。
▼保育所の入所児童の定員を増加すること。
▼地区の福祉増進のため、リーダー的な中心組織の育成
▼公民館活動実施についての指導、援助。
▼農政を主とした、市と農協との懇談会の開催によって農民の不安を少しでも解消できるような方向へ、ご指導願いたい。

市政モニターアンケートから

強い図書館建設要望

末端道路整備も

■南国市の文化振興について感ずるところを述べてください。(市展、文化祭、その他南国市の祭り、図書館、公民館など)
▼南国市は、他市町と比較すると、文化振興対策がおかれている。市民の健康管理、体育の向上からして、総合グラウンドを作ること。室内施設としては、総合文化センターを作り、図書館等を設置し、市民の文化、生活向上をはかること。
▼県下第二の都市として、市展、文化祭等、着々と文化振興に努力しているが、現在南国市には図書館がないのは残念である。図書館を設置し各公民館単位に巡回文庫を設け、山間部に対しても普遍的に文化の恩恵に浴するよう努力されたい。小、中学校の作品も立派にでき感心していますが、一般のかたがたの作品も、高度な力作で、市内にも一流の文化人のかたがたがおられると感心しています。
▼図書館の充実を強く望む(調べものがあれば、高知の図書館へ行かなければならない)
▼県下九市で図書館のないのは、土佐清水市と南国市だけです。つい先日の新聞によりますと土佐清

水市では、図書館を設立すべく青年が発ぶ、設立の目標をたて、積極的に運動を始めたようです。目標をたてて、向う三年、五年の後には実現と努力すれば必ずできます。南国市に図書館がないのは恥ではありませんか。
▼南国市は農学部もあれば、医大も発足する有望な市なのです。市民が楽しく利用できる図書館はぜひ必要です。文化向上のため、より充実させよう努力されるようお願いいたします。すでに高知市では移動文庫もできたようです。
▼高知市に市民図書館の建設を望みます。
▼ほかに図書館建設要望四件
▼八年位前、南国おどりを市の主催で行ったことがあるが、これを

▼南国市は農学部もあれば、医大も発足する有望な市なのです。市民が楽しく利用できる図書館はぜひ必要です。文化向上のため、より充実させよう努力されるようお願いいたします。すでに高知市では移動文庫もできたようです。
▼高知市に市民図書館の建設を望みます。
▼ほかに図書館建設要望四件
▼八年位前、南国おどりを市の主催で行ったことがあるが、これを

に地区福祉の増進ともなり、また市政に対する十分な理解と協力が生れる。
▼史跡等の保護を十分にして、標柱等の失われた所の修復をされたい。
▼公民館の補助金の復活をお願いする。
▼空港問題は、よく見とおしをつけ、附近の住民のため百年の悔を残さぬよう対応されるよう望む。
▼各地区で、市政の説明会などを開き市民との交流をお願いしたい。
▼市民講座、老人教室の開設。
▼市民運動場の設置、プロ野球球団が練習にきたいと思う位の設備と環境のもの。県外の人に南国市の存在を知ってもらうために、場所は、琴平山の南面に無霜地帯がある。早急にはいかなくと、何とか研究課題にしたいもの。
▼補助金を出している団体の監督と指導を十分行うこと。

文化振興

文化振興対策の遅れ

■南国市の文化振興について感ずるところを述べてください。(市展、文化祭、その他南国市の祭り、図書館、公民館など)
▼南国市は、他市町と比較すると、文化振興対策がおかれている。市民の健康管理、体育の向上からして、総合グラウンドを作ること。室内施設としては、総合文化センターを作り、図書館等を設置し、市民の文化、生活向上をはかること。
▼県下第二の都市として、市展、文化祭等、着々と文化振興に努力しているが、現在南国市には図書館がないのは残念である。図書館を設置し各公民館単位に巡回文庫を設け、山間部に対しても普遍的に文化の恩恵に浴するよう努力されたい。小、中学校の作品も立派にでき感心していますが、一般のかたがたの作品も、高度な力作で、市内にも一流の文化人のかたがたがおられると感心しています。
▼図書館の充実を強く望む(調べものがあれば、高知の図書館へ行かなければならない)
▼県下九市で図書館のないのは、土佐清水市と南国市だけです。つい先日の新聞によりますと土佐清

水市では、図書館を設立すべく青年が発ぶ、設立の目標をたて、積極的に運動を始めたようです。目標をたてて、向う三年、五年の後には実現と努力すれば必ずできます。南国市に図書館がないのは恥ではありませんか。
▼南国市は農学部もあれば、医大も発足する有望な市なのです。市民が楽しく利用できる図書館はぜひ必要です。文化向上のため、より充実させよう努力されるようお願いいたします。すでに高知市では移動文庫もできたようです。
▼高知市に市民図書館の建設を望みます。
▼ほかに図書館建設要望四件
▼八年位前、南国おどりを市の主催で行ったことがあるが、これを

▼南国市は農学部もあれば、医大も発足する有望な市なのです。市民が楽しく利用できる図書館はぜひ必要です。文化向上のため、より充実させよう努力されるようお願いいたします。すでに高知市では移動文庫もできたようです。
▼高知市に市民図書館の建設を望みます。
▼ほかに図書館建設要望四件
▼八年位前、南国おどりを市の主催で行ったことがあるが、これを

に地区福祉の増進ともなり、また市政に対する十分な理解と協力が生れる。
▼史跡等の保護を十分にして、標柱等の失われた所の修復をされたい。
▼公民館の補助金の復活をお願いする。
▼空港問題は、よく見とおしをつけ、附近の住民のため百年の悔を残さぬよう対応されるよう望む。
▼各地区で、市政の説明会などを開き市民との交流をお願いしたい。
▼市民講座、老人教室の開設。
▼市民運動場の設置、プロ野球球団が練習にきたいと思う位の設備と環境のもの。県外の人に南国市の存在を知ってもらうために、場所は、琴平山の南面に無霜地帯がある。早急にはいかなくと、何とか研究課題にしたいもの。
▼補助金を出している団体の監督と指導を十分行うこと。



市政の説明会を

人件費が多過ぎはしないか

■市政に対する要望や不満はありますか。
▼生活保護の支給については厳正なる調査のうえ支給されるよう希望する。
▼市役所に納入する物品について地元業者を大切にす意味から、また育成する上からも、地元産業者にもっと力を入れてほしい。
▼十市地区など一昨年の台風時の道路決壊場所が、いまだに修復されないまま、車の運行に困っている。北部の山間部にもあると思う、行政は末端をよくすれば、中央は自ずとよくなるものだ、というこ

とを忘れないでほしい。
▼すぐやる課を作って、急を要する市民の要望に応えるようにしてほしい。
▼皆さまの努力で着々と工事は進んでいるようですが、長泉川の改修は先ず下田川高潮対策工事から完成すべきで、上、下両せめによる水害の不安を感じます。
▼現在財政再建途上にあるので、財政的に豊かになるよう努力されたい。
▼市民の要望を財政問題に転嫁せず、市長以下誠心誠実をもって、南国市発展のため頑張ってください。
▼人件費を減らし、職員の給料の

の復活を希望する。
▼市展、文化祭ともに、規模も小さいPRも足りないと思う。田園都市としての面目からしても、文化的行事に積極的に活動してほしい。
▼市展文化祭ふるさと祭り(盆踊り)地区民運動会、公民館活動等によって、住民相互の意志を通と親和が行われることになり、連体的な心の通いあうよい地区作りができあがるものと思う。必然的昇給をストップすべきだと思います。時間中食堂や喫茶店などに出入していますが、多分仕事がないから「あぶら」を売っていると思われても仕方ないと思います。職員は怠りなく働いてほしい。
▼言葉づかいのよくないものも多くおられると思います。貴重な税金を人件費ばかりにつかわず、文化、福祉に、老人問題に使用してほしい。職員も老齢化も改善すべきだと思います。
▼先日、市婦人会議で、市政に対する要望の新聞記事「市職員が多すぎないか」の質問が出て、市側の説明では人口の割合よりも決して多からず、とありました。私も多からずと思う。自治法の規則では多からずでも、人員を減しても罰則がある訳でもありません。この際二十名位減してほしいか。

に地区福祉の増進ともなり、また市政に対する十分な理解と協力が生れる。
▼史跡等の保護を十分にして、標柱等の失われた所の修復をされたい。
▼公民館の補助金の復活をお願いする。
▼空港問題は、よく見とおしをつけ、附近の住民のため百年の悔を残さぬよう対応されるよう望む。
▼各地区で、市政の説明会などを開き市民との交流をお願いしたい。
▼市民講座、老人教室の開設。
▼市民運動場の設置、プロ野球球団が練習にきたいと思う位の設備と環境のもの。県外の人に南国市の存在を知ってもらうために、場所は、琴平山の南面に無霜地帯がある。早急にはいかなくと、何とか研究課題にしたいもの。
▼補助金を出している団体の監督と指導を十分行うこと。

ことしの二月、市政モニターのみなさんに、▼市役所の住民サービスについて▼あなたの住んでいる地区で重点的に実施してほしいもの、▼文化振興について感ずるところ、▼市政に対する要望や不満はありますか。という質問を送り、回答を寄せていただきました。回答の主なものは次のようなものです。

住民サービス

昼休みを交替勤務で

■市役所の住民サービスについてどう思いますか。(窓口サービスだけでなく福祉、教育面などのサービスについても述べてください)
▼昼休みの窓口サービスについて急用ができ、一時五分前に行っても受付してくれない、十二時前でも週刊誌を読んだり、雑談しているものもある。
▼個人差があるように思います。サービスのよい人、感じのいい人、冷たい人、これは今こうしろといっても急にできるものではなく、相手の立場を考える、学校や家庭での人づくりの大切さを感じます。
▼まずまず良好である。ただ役所内に知った人がいればよいが、それ以外の場合は、とつきにくい感じである。
▼いろいろな、サービス面でよくない、たまに役所に行っても不親切な人が多い。
▼昼食時間も交替で勤務してもらいたい。
▼勤務中は禁煙を望みます。(喫煙場所と時間を統一したいかが)
▼各課の連携を密にすることを切望する。
窓口サービスでは昼食時間に交

替で勤務サービスを要望されています。
その他のご意見は、
▼義務教育課程において、父母負担が多過ぎる、市より補助の増額を望む。
▼小学校の児童記録会(陸上、水泳)を開催していることはよい。

交通混雑対策

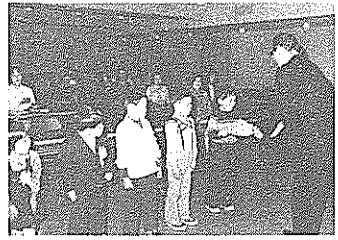
街路燈の設置を

■あなたの住んでいる部落で重点的に実施してほしいものはありますか。
▼農業用水路に対する川面上のフェンスの設置をされたい。
▼宇田、後免町の交通混雑の対策を講じてほしい。
▼大森小学校西側より郵便局に至る間及び稲吉神社北側の道路を早急に整備し中心部にふさわしいようにしていただきたい。
▼空港の周辺整備と黒潮ラインの早期着工をしてください。
▼農林道の新設をお願いしたい、五十二年度中山間地振興の指定をうけ、補助事業によって一部新

▼母子家庭の母子運動会はよい。
▼幼少教育から日本国旗の話など入り入れて、国の記念日には国旗を出すとか、国を愛する教育をしっかりやってください。
▼市の支給している長寿祝金を一万円に増額してほしい。
▼市のいろいろな催し、例えば老人大学や運動会等に参加した老人のかたがたはとも喜んでいますが、こうした催しには、もっとたくさんのかたが参加するようお勧めしたい。

▼各部落に公園を作ってほしい。
▼岩村地区に主要な排水路が二本あります。これをコンクリート三面張りに改修されたい。
▼末端道路の整備をされたい。
ほかに同様のご意見が五件ありました。
▼街路燈(防犯燈)の設置
▼県道高知一前浜線の茶畑バス停より北に入った、立石部落の民家にとりつくまでに防犯燈がなくて不便を感じています。
▼地区の福祉増進のため、リーダー的な中心組織の育成
▼公民館活動実施についての指導、援助。
▼農政を主とした、市と農協との懇談会の開催によって農民の不安を少しでも解消できるような方向へ、ご指導願いたい。

めしなればと思っています。
▼日常の住民サービスは良くなっていると思うが住民が自主的な活動による地区の福祉増進をしてゆかための問題点のとりえ方(公民館説明会)自主的解決策発見のための誘導、資料の提供がなされていないと思う。
▼農業、教育、建設、福祉面などを中心とした、合同での地区懇談会を年一回開いて、平素の市政の概要を説明していただきたい。
▼民館を通じてお願いしましたが、いまだに柱をたてる費用がないとかで設置されません。熟練の子供、通勤婦人の若い女性も多く危険ですので、公社の柱、コンクリートの柱もありますので、それには話をつかないものでしょうか。
▼保育所の入所児童の定員を増加すること。
▼地区の福祉増進のため、リーダー的な中心組織の育成
▼公民館活動実施についての指導、援助。
▼農政を主とした、市と農協との懇談会の開催によって農民の不安を少しでも解消できるような方向へ、ご指導願いたい。



新入学児童・中卒者を激励

市内母子家庭の新入学児童14人と中学卒業生42人を励ます会が、3月19日に市役所大会議室で行われました。

市母子福祉連合会の久万富士会長や小笠原市長らから「力強く、そしてマナーをしっかり身につけた青少年に育ってください。」と激励の言葉、雨がさやアルバムのプレゼントがあったあと、児童生徒を代表して野村妙さん（北陵中卒＝植野）が今日の感激を忘れず、勉強に仕事に頑張ってください。」と、お礼の言葉を述べました。

このあと会場を岡豊山に移してレクリエーション。母と子がいっしょになって楽しい一日をすごしました。

老人の手でみごとな桜並木

大桶熊野神社参道

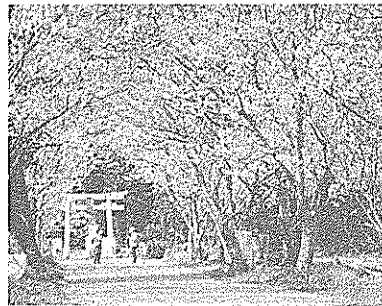
◇……大桶の吾岡山南側、熊野神社。約三百坪の参道両側に百本あまりの桜並木が続く。

毎年四月頃のシーズンになると美しい花をつけ、みごとな「花のトンネル」を作り上げる。

今、地元の人たちの間でここを「桜の名所」、市民のいこいの場にしよう」という動きが起っています。

◇……この桜は、大桶の老人クラブ「千歳会」（山本茂会長、クラブ員約百五十人）が昭和四十年に植え、サクラの名所にしよう」とを合言葉に、清掃奉仕を通して守り育ててきたもの。

◇……この桜は、大桶の老人クラブ「千歳会」（山本茂会長、クラブ員約百五十人）が昭和四十年に植え、サクラの名所にしよう」とを合言葉に、清掃奉仕を通して守り育ててきたもの。



みごとな「桜のトンネル」
(昨年の写真から)

状態——そこで、桜の木を植えよう」という声がかつた。このころからひとりで起こったのがきつかけで、「植えてもダメだ。ろくに育たない」など管理の仕方に問題があったが、地区社会福祉協議会の資金を得て植え付けられました。

◇……最初の五年間は苗木の補植、消毒、施肥など苦勞した。「地元の人たちや子供たちの理解と協力があった」と話してくる当時の会長、松木伝三さん。

◇……桜の花が咲きだした四十四年にはクラブの総会を兼ねた花見、四十五年には宣伝をかねて隣の上大桶老人クラブとの交流会を開いたとのこと。また、最近はそのグループですが毎年この地を訪れています。

◇……こうしてできあがった「桜の名所」。現在、地元の人たちの協力で参道の整地、ベンチやゴミ箱の設置などが進められています。この地を、この願いをみんなです。守り大きく育てていきたいものです。

柔道会員募集

柔道を通じて体力及び精神力の育成をはかる目的で、道場を開設しています。参加ご希望の方はお申込みください。

■参加資格 小学生以上

■申込先 南園道場(商工会西隣)

午後七時より九時まで
又は ☎ 2458 中村
南園市柔道連盟
同商工会青年部



日章地区のみなさんへ

このたび、日章地区保健婦駐在所に電話が新設されました。今までは、あけぼの保育所の呼び出しとなっていました。不便さが解消され、42400 になりました。保健婦室にこ

用の方は新設電話をご利用ください。また、保健に関する相談もお気軽にどうぞ。

【公害環境課】

南国俳壇

造船の高き灯に地にクリスマス
瀧涸れて滝の正体見たりけり
石路の花真珠を育つ漁婦に咲く
この老鷹貫ぬく早春のいなびかり
春炬燵と同じ温さの言葉聞く
放列の鯉に鱗なく寒もどる
鷺をもう一声と庭に立つ
春眼の如安らかに逝かれけり
画かれし様には咲かず種袋

- 井上 三里 (灯俳句会)
北村 菊女 ()
西村 椿子 ()
馬場 左枝 (忍冬句会)
公文 政子 ()
高村三喜子 ()
吉永 加寿 (柿の実会)
竹田 明代 ()
松浦智恵子 ()

南国歌壇

風化せし根つ子の如く病む
母のいのちのかすも尿の音きく
永田 北村ますえ
聖堂の十字架に耶穌は縛られて
魚眼で狂死の猫・人間
大桶 亜矢 竜
般若心経の真意さぐりて霊場に
納む写経に心をそげり
岡豊町 葛目治子

祖父の背に子守唄き登りたる
古城の山に道路計画
額石 唐岩 勇
素人の接木がつけてはだれ梅
さそやかわいく花ぞ咲くらん
亀岩 島本 暄
凍つ空に枇杷花開き初雪の
東の関つもり消えゆくむなし
下野田 徳久まさみ

希義と柏水



源希義は義朝の子で頼朝の弟である。平治の乱に、父義友が殺されると一族は四散し、希義は介良の庄に流されたので、土佐の冠者、または介良の冠者と

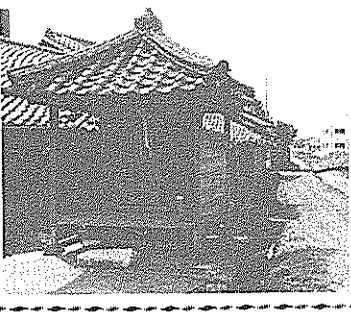
志の夜須七郎行家をたよって、夜須の庄に向うべく途中篠原まで逃れたが、追手の軍はたちまち附近にせまってきた。

希義は過労のため、喉のかわきにたえかねて、一步も進むことができな。通りかかった百姓に水を求めると、希義の心を察して、付近の柏の葉をとりそばの、泉の水を盛ってさし出した。希義は馬上から受けとりさも美味そうに飲みほして、

「われは源氏の流れをくむ介良冠者希義と申すもの。他日運にめぐまれれば、必ず恩賞をとらすぞ

希義には二人の男の子があった。長男隆盛は京都にのぼり、二男の希望は弘岡に居城し五千貫の領主となった。

希義の死体は、介良の僧琳猷が介良の庄、巨野郷に手厚く葬り、更に追善供養のために、走湯山西養寺を建てた。寺は明治維新と



もに庵寺となったが、卵形をした希義の墓一基は古色蒼然として、竹林の中に石垣に囲まれて建っており不遇の英雄の末路を伝えている。

住吉通りの電停から一歩、水田のかたわらに柏木とよぶ泉がある。これが希義の喉をうるおした泉であるという。泉の近くには柏の古木が希義の哀願を伝えるかのように立っている。



ご家族で話し合せて答えてください。答えは今月号の広報に出ています。

■もんだい・五十三年度の市政の方向を決める市議会定例会は○月○日開会。小笠原市長から本年度の施政方針演説がありました。

■しめきり・四月十五日(土)

■おくり先・〒783 南園市大桶甲2301 南園市役所内広報委員会 親子クイズ係

■答えのハガキには必ずお歳・職業・住所を書いてください。

■しようひん・特賞千円(三人)

■残念賞(記念品) 五人

第七十八回正解者発表

■こたえ・◎◎◎でした。

■特賞・千円

■阪口はつえさん(明見)

■北川亀寿さん(下野田)

■石原良次さん(後免町)

■残念賞・記念品

■山崎望(大桶) 宮地洋子(浜改)

■山崎栄(後免町) 村田ユキ(植野)

■有沢美津子(田村) 岡林英男(久礼田) 石元里佐(園分) 竹内修(久礼田) 吉村一馬(中ノ川)

■地田亀美代(十市)

おめでとうございました。

いつまでも 河川を大切に



市民のみならず、四月は河川の美化月間です。建設省ではこの月間を通して、河川の美化運動を積極的に推進しています。

清らかな川の流れや緑の堤防はみんなの憩いの場として我々にうるおいを与えてくれる貴重な財産です。この貴重な財産をみなさんとともに守り育てていくために……川にチリやゴミなどを捨てないようになさってください。

「郷土の美しい川」をいつまでも大切にしていきたいと思います。みなさんのご協力をお願いします。

建設省高知工事事務所
物部川出張所

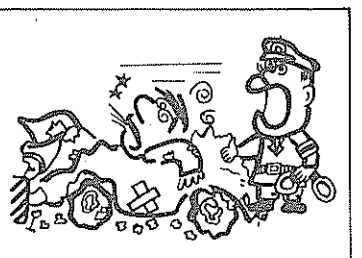
春の全国交通安全運動

4月6日(木)～4月15日(土)

最近、飲酒や暴走による交通事故が頻りに増加しています。他人の幸福を破壊する危険の上ない悪質運転者を、みんなで追放しましょう。

南国警察署では、運転者はもちろん、酒を飲ました者や同乗者も徹底追求する方針で、強力な取締り体制を組みました。

道路はみんなのもの。自動車も自転車も歩く人も、一人ひとりが交通のルールを守って安心して通行できる、明るく南国市づくりにみなさんのご協力をお願いします。



運動の重点

- こどもと老人、自転車利用者を交通事故から守ろう
- 飲酒、暴走運転をやめよう
- 夜間の交通事故をなくしましょう
- シートベルトを着用しよう

も臨時で辛抱し、何回も採用試験を受けてようやく採用されるといったことがめずらしくありません。また失対人夫に登録された時など、これで安心して生活ができるという適格手帳を手にして一晩中ねむれないくらい喜んだという話もあります。一般の人なら失業したのでしかたがない、よい職場が見つかるまでの腰かけ的な仕事としてあきらめる失対人夫や現業職も、部落住民にとってはこのう

今日の部落差別問題

あきらかにする基本的な考え方

(一) 部落差別の本質
差別の本質は部落住民がいつの時代でも、その時代の主要な仕事につくことができないという点にあり、封建時代には当時の一番大切な農業に携わることが禁じられていました。その本質は今もかわっていません。今でも大企業や金融関係の職種には部落住民はほとんど就職できていません。

その反面不安定な人のきらう、危険な職種の臨時工や社外工その他不安定な仕事にしかつけない者が多く、逆に安定した職種への就職率はきわめて低いのです。

また、公務員になつていない人々でも、ほとんどが現場職員で事務職員は少ないのです。その現業職になるので、三年も四年

税金 確定申告が間違っていたときは

所得税の確定申告書を出した後に計算間違いなどのために申告内容が間違っていた人は、次のような方法で訂正することができます。

▽所得や税額の計算を間違えて申告をし、後になって納める税金が少なかったり、還付を受ける税金が多いことに気づいたときは、「修正申告」をしましょう。

▽税金を納め過ぎていたり、還付を受けたいときは「更正の請求」をすることが出来ます。

なお、更正請求のできる期間は「五十二年分」五十四年三月十五日までとなっています。

また、確定申告をしなければならぬ人が、申告を忘れていたときは早めに申告しましょう。

南国税務署

年金 保険料月額 千七百三十円

国民年金の保険料が、今年の四月から月額千七百三十円(現在二千二百円)に引上げられます。では、この保険料はなぜ引上げられるのでしょうか。

(1) 実際の掛金が、必要な保険料より低く抑えられているため。

現在の年金額を将来も続けるとした場合、子供や孫に大きな負担をかけず、しかも健全な年金財政を維持していくためには、一カ月五千五百円の保険料が必要だといわれています。それが、現在は二千二百円と半分以下の掛金となっています。

(2) 積立金が少なくなりつつあるため。

年金額は毎年引上げられてきましたが、その割には掛金の引上げが行われなかったため、保険料収入だけで年金の支払いがまかないきれず、積立金を使わなければならなくなっています。

(3) 年金を受け取る人が増加している。昭和五十一年度、全国で三百三十万人が年金を受けていました。昭和八十五年には一千三百七十万人と約四倍の増加となる予定です。これを加入者百人あたりで受給者の割合をみると、

51年度	11・6人
60年度	20・5人
85年度	24・8人

と、大幅な増加となります。このようなことから、給付に見合った保険料の引上げは今後もやむを得ないとされていますので、市民のみならずのご理解とご協力をお願いします。

【市民課年金係】



貸付 母子家庭小口資金

母子世帯の世帯主であつて、自立更生や子供の教育などのため臨時の資金を必要とする人に対して行っている「小口貸付金」の貸付額が、四月一日から四万円以内(現行二万五千円以内)に引上げられました。

貸付期間は十二ヵ月以内(ただし会計年度をまたがることはできない)。利息は年三割です。

貸付についてのお問い合わせは福祉事務所社会係でおたずねください。

【福祉事務所社会係】

同和教育シリーズ

部落解放への道標

えもなく喜ぶ安定した職場となつています。つまり現在でも部落差別の本質は昔とまったくかわっていないのです。

(二) 部落差別の社会的存在意義
部落差別の本質は封建時代にはその時代の農民から年貢をしばり取れるだけしぼるため「上みてくらすな下みてくらす」として土、農、工、商の身分制度をつくらせたのです。しかし部落

落民を差別することがおもな目的ではなくそれを分裂支配の手段につかつたのです。

そのためにつくれた部落差別は今もなおそれなりに残す理由があります。部落民を差別して失業、半失業のままに放置し不安定な生活をさせ、一般労働者、農民、市民と対立抗争させて一般国民の生活を引き下げ、低生活、低賃金のささの役を果せられてきました。

今日でも、失対事業制度があるために、失対人夫以下の賃金では人をやとえないことになつていますが、もしこの制度がなくなれば、多くの失業者が町にあふれ、ますます賃金は安くなるのです。このことは日本における部落差別が、労働者の低賃金の支えになり、日本の国民全体の不幸につながるものなのです。

いば解放運動こそ全国民の解放につながるというわけがここにありとされています。

(三) 社会意識としての差別観
最近においても宿毛の青年池上君の結婚差別自殺事件、就職差別事件などにみられるように差別事件はあつたとをたちません。

このような日本の今の社会において差別者がつくりだした差別思想と差別観念はあらゆる人の頭のなかにまた意識のなかにいりこん

でいます。だから自分と部落とのかかわりあいができた時には無意識のうちに差別をしているのではないのでしょうか。そのためにこそ差別事件は今日でもなおあつたとをたないのです。

それは長い間、支配権力にこのよき教育、伝統、習慣などのなかで、想像できないくらい根強く社会の人びとの意識のなかにしみこんだからです。

「どんなに貧乏しても部落民とだけは結婚させたくない、先祖に申しわけがない。近所や親せきの手前こまる。」「部落に生れなくてよかった。」「部落の人は気の毒な。」「一般の人は部落の人と同等にあつかわれることを心よしとしないなど、さまざまな形で部落観念は生きつづけ、さらに増大されている。と、このように差別をとりええています。これらのことは、五十年の闘いによってあきらかにされたものであり、部落解放同盟ではこの三つを部落解放の命題として運動をすすめています。

このことは非党に重大な意味をもっています。わたしたち県民としてもこの三つの命題について十分に学習を深め、この問題を国民的課題としてとらえ解決していかなければなりません。

日	一般・衛生行事	日	一般・衛生行事
1(土)	前浜健康相談・9:30~11:30 里組公民館 法律相談・10:00~12:00 社会福祉センター 3-4444 不燃物の収集(田村)	㊤(日)	休日在宅医・秦泉寺内科(大畑) 3-3928
㊤(日)	休日在宅医・山本医院(後免) 4-2545 (0)4892	17(日)	愛の献血・9:30~11:00 南国市役所 不燃物の収集(野田)
3(月)	後免、野田、大篠乳児相談・9:00~4:00 市役所3階保健婦室 三和健康相談・9:00~3:00 三和支所 十市乳児相談・10:00~3:00 十市支所 不燃物の収集(十市南部)	18(火)	ツベルクリン(個人通知者のみ) 1:30~1:45 日章小学校 不燃物の収集(後免東町、横町、中町、中ノ丁、東芝住宅)
4(水)	不燃物の収集(里改田、片山)	19(水)	不燃物の収集(後免西町、栄町)
5(木)	前浜健康相談・1:00~4:00 南部福祉館 不燃物の収集(浜改田)	20(木)	ツベルクリン判定BCG・1:30~1:45 日章小学校 不燃物の収集(陣山、三島、上末松、下末松、西山、 上井枝、西島、吉市) 資源ゴミ(金属類)の収集 十市、三和、前浜、久枝、 下島、立田、田村 人権行政相談・10:00~3:00 社会福祉センター 3-4444
6(金)	不燃物の収集(前浜、下島、久枝) 資源ゴミ(金属類)の収集 野田、後免、長岡	21(金)	不燃物の収集(一区~八区、南小笠、北小笠、新年団地)
7(土)	稲生乳児相談・10:00~3:00 稲生地区公民館 不燃物の収集(立田)	22(土)	法律相談・10:00~12:00 社会福祉センター 3-4444 不燃物の収集(巖岩、上合)
8(日)	不燃物の収集(篠原、明見)	㊤(日)	休日在宅医・市原内科(大畑) 3-3915
㊤(日)	休日在宅医・谷医院(片山) 5-8335	24(日)	日章乳児相談・9:00~12:00 日章保健婦室 不燃物の収集(国府、岩村)
10(月)	不用犬の買いあげ・9:30~10:00 市水道局前 不燃物の収集(物部)	25(火)	後免、野田、乳児検診(生後2カ月~1カ年) 1:30~2:00 後免中町公民館 不燃物の収集(笠ノ川、八幡、小連、定林寺、滝本、 溝原)
11(火)	百、ジ、破(1回目個人通知者のみ)・8:30~5:00 市内のかかりつけの医療機関 農協病院は2:00~3:00 三和、前浜、稲生、十市離乳食講習会・1:30集合 三和地区公民館 不燃物の収集(稲生)	26(水)	野田結核老成人検診 9:30~11:00 1:00~2:30 西野田公民館 久礼田乳児検診(生後8カ月~1年6カ月) 1:30~2:00 植野公民館 不燃物の収集(中島町、沖、山島、吉田、常通寺島、 江村、小笠)
12(水)	百、ジ、破(1回目個人通知者のみ)・8:30~5:00 市内のかかりつけの医療機関 農協病院は2:00~3:00 久礼田離乳食講習会(生後2カ月~7カ月)・ 1:30集合 植野公民館 不燃物の収集(能間、野田口、城陸、榎田町、朝日町)	27(木)	大篠乳児検診(生後2カ月~6カ年)・1:30~2:00 大篠地区公民館 不燃物の収集(植田、久礼田) 資源ゴミ(金属類)の収集 物部、稲生、大篠
13(木)	大篠妊婦保健相談・1:00~4:00 大篠地区公民館 不燃物の収集(稲吉、西窪、新川、鈴江) 資源ゴミ(金属類)の収集 国府、岩村、岡豊、久礼田、 上合、巖岩	28(金)	大篠乳児検診(7カ月~1年) 1:30~2:00 大篠地区公民館 不燃物の収集(植野、嶺石)
14(金)	不燃物の収集(山崎、八木、田井、関、竹中、西野々、 住吉野、伊達野、南海学園)	29(土)	休日在宅医・岡豊病院(岡豊) 0888-66-2345 不燃物の収集(十市北部)
15(土)	不燃物の収集(宇田、東崎東部、西部、中部、祈年)	㊤(日)	休日在宅医・(山本内科(後免) 4-2575

人口 / 44,516 (11減) 世帯 / 13,935 出生 / 48 死亡 / 44 転入 / 126 転出 / 141 (53,2.28 現在)